

2022年10月13日

日本看護協会
会長 福井トシ子様

一社) 健康省エネ住宅を推進する国民会議
理事長 上原裕之 (歯科医)



国土交通省補助事業における自治体と連携した学習会の周知について〈依頼〉

国土交通省の補助事業推進については、ご理解、ご協力いただき御礼申し上げます。
現在、健康省エネ住宅を推進する国民会議では、国土交通省の委託を受け、住環境と健康に関する「正しい知識」の普及を進めております。

今回別紙にありますように、全国の10か所の自治体と全国の看護職の皆様へ最新の住宅と健康に関する情報を共有頂く学習会を開催させて頂くことになりました。

看護職の皆さまも患者宅を訪問された際に、暑すぎて、寒すぎて「大丈夫?」と感じる方もおられると思います。そのような際、住環境の整備について、お金のかからない(もしくは安価)アドバイスに関しても取りあげております。

長引く新型コロナウイルス対応で、看護職の皆様は大変お忙しいと存じます。
つきましては、お忙しい中恐縮ですが、各都道府県看護協会、関係団体への周知についてご協力いただきますようよろしくお願い致します。





「住環境と健康 について考える学習会」

最新のエビデンスによれば、寒い住まいは、特に高齢期の健康に影響を及ぼすことが明らかになりつつあります。一方でWHOの住宅と健康のガイドラインによれば、寒さは高齢者だけでなく、小さな子供へのケアも必要との指摘があり、**全世代の健康づくり**に、寒さ対策が求められています。その正しい知識と、対策の必要性を、社会の共通認識として普及させることで、よりよい社会にしていきたいと考えています。

そこで下記の学習会を開催します。質疑も交えて、自分たちにできる対策もあることをご理解いただける内容です。お気軽にご参加いただき、皆様の周囲でお役立てください。

記

開催日：R4年**11月14日(月)・15日(火)・19日(土)**

いずれの日も**18～19時** ※講演1のみ各回の内容が異なります。

参加方法：Zoomオンライン（無料・事前申し込み不要）

<https://us02web.zoom.us/j/87629248103?pwd=K0hSQ2Y0eWQ0eUM1L1drZVRuelc1Zz09>

（ミーティングID: 876 2924 8103 パスコード: 501129）※当日、5分前から入室可能です。



内容

1. 挨拶 本学習会開催の背景・目的
(健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之)
2. 【講演1】(11/14) 地域医療の現場における住宅対策の重要性
(福井大学 医学部教授 井階 友貴)
(11/15) 母子保健における住環境の重要性
(東邦大学 看護学部教授 福島 富士子)
(11/19) 医療・建築連携の必要性について
(元日本医師会常任理事 羽鳥クリニック院長 羽鳥 裕)
3. 【講演2】住環境の健康影響について
(慶應義塾大学 理工学部教授 伊香賀 俊治)
4. 寒い・暑い住環境の改善を啓発するツールのご紹介
(健康・省エネ住宅を推進する国民会議)
5. 質疑

※参考動画をホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

■「寒い住まいが健康に影響すること」 <http://www.kokumin-kaigi.jp/thinkhealth-beginner.html>

■専門家向け <http://www.kokumin-kaigi.jp/thinkhealth-expert.html>



(専門家向け)

※学習会の内容に関するお問い合わせは以下までご連絡ください。

主催：一般社団法人 健康省エネ住宅を推進する国民会議

〒575-0013 大阪府四條畷市田原台4-6-2 TEL 0743-79-9103/FAX 0743-79-9153